



あべちよこ

あべの情報をお届け



Coffee Kissa パールズ
オーナーバリスタ 和田さん

『あべの男の逸品道場』開催 !!

「生き生きとしたセカンドライフをめざして」と題し、計3回、男性向け講座が開かれました。「コーヒーについて知識を深める、美味しく淹れるためには」をテーマに「Coffee Kissa パールズ」のオーナーバリスタである和田真一さんを講師に招き、コーヒー豆の品種、精製方法、産地、器具についての説明を聞いたり、実際に自分達で淹れることでコーヒーのさまざまな風味についての違いを体験したり、皆さん熱心にメモも取っていました。

参加者同士でコーヒーを飲み比べ「自分はこの風味が好きやなあ」「これは酸味と甘味のバランスがええなあ」など、初対面にもかかわらず、お互いの意見を楽しく話されていました。

この講座を通じて学んだ技術を、区内のイベント等でお披露目も出来ました。楽しく集い合える仲間づくりのきっかけとなり、これからも活動が広がっていきますように。

男の逸品道場、ファイト!!



阿倍野区でも健康マージャンの活動の輪が広がっています！

「やったことなかったけど、みんなが教えてくれるから安心」「話しながらするから楽しいし、頭を使うので認知症予防にもなると思う」「出かける楽しみができた」などのお声も聞くことができました。

友達と一緒に健康マージャンの活動を始めたい、空きスペースを活用したいので健康マージャンを試してみたいなど、活動の立ち上げに関するご相談は、ちいきつながり応援隊まで！



お問合せ先

阿倍野区社会福祉協議会
ちいきつながり応援隊（生活支援体制整備事業）

〒545-0037 大阪市阿倍野区帝塚山1-3-8
Tel : 06-6628-1212 / FAX : 06-6628-9393
Mail : taisei@abenokushakyo.jp



ホームページは
こちら



折り紙 教室

場所：金塚ふれあい会館
日時：毎月第2水曜日
10:00～12:00
14:00～16:00



“芸術の秋”にちなみ「折り紙教室」におじゃました。

教えてくださるのは柳内陽子さん。この日の作品はひまわりの入れ物と鹿の2種類。午前の部に参加されたのは6名。それぞれ、お手本となる（折り方図）を参考にしながら、折り紙をされています。「先生、ここどうしたらいいのかな?」「ここまで折れたけど次の折り方はどうするの?」と、折り進めるうちに質問が出てくるので、柳内先生はひとりずつ順番に回られて、丁寧に説明をされます。

先生が他の人の指導中の場合は隣同士で教え合い、みなさん楽し気に折り紙をされていました。参加者の方に聞くと「だんだん形になっていくのが楽しい」「今まで折ったのを写真に残して、アルバムみたいにするつもり」などお話しいただきました。



そもそも始めるようになったきっかけを先生に伺うと、「10年前、デイサービスでボランティアをしていた時に折り紙をしていて、折り方を教えるお手伝いをしたのがきっかけ。回数を重ねるうちに『先生、次は何を折るの?』と言われるようになり作品を考えるようになっていった」のだそうです。子どものころから手先を使うこと、手芸がお好きだそうで、まさに「好きこそもの上手なれ」を体現されています。一番驚いたのが、参加者に配る（折り方図）を手作りされていることです。見本を参考にして一度書いて、2～3日後にその通りに折ってみて、ちゃんと出来るかどうかを確認されるそうです。

「始めてから今年で8年。あと4年頑張ったら干支を一回りするので、そこまで頑張りたい！」とおっしゃっていました。お体に気を付けられて、たくさん折り紙を教えてくださいね。



「あべちよこ」は、皆さまからの情報もお待ちしています。阿倍野区のステキな場所など、ちいきつながり応援隊（電話・メールなど）までご連絡をいただけすると嬉しいです。



暖かい雰囲気の室内

聖天山公園の東、風が抜ける木陰の向こう側にある憩いの場所。それが「みんなの図書室 ほんむすび」です。リノベーションされた室内は木の匂いが心地よく、本棚に置かれた多岐に渡る数々の本と一緒に私たちを迎えてくださったのは、店主の起田陽子さん。病院勤務のご経験を持ち、理学療法士であり一級建築士の起田さんは、「医療の知識経験を、誰もが好きな時に好きなように町や社会へ出していくための環境を作ることに活かしたい」との思いから、「Rehabilitation Design Lab (建築設計事務所)」を開設。加えて地域の人が気軽にお茶を飲みに行くような感覚で利用できる図書室を開かれたそうです。

志を同じくする医療福祉従事の方々がスタッフとして協力し、「居場所の相談所」としても対応してくださいます。無理することなく、そっと寄り添ってくれる空間とスタッフの方々、憩うお客様は年齢も性別もさまざまです。

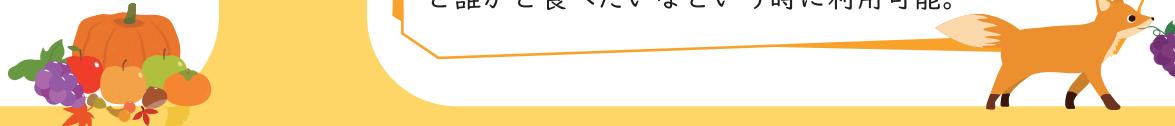
ゆったりと、ただ「ほっ」とできる居場所。

やさしく元気をチャージしてくれます。

ほんむすびについて

天井まで高く積まれた本棚を彩るのは、一箱本棚オーナー制度で一般の方が任意に並べた本たちで、ジャンルも種類もさまざま。それぞれの個性が光ります。オーナーは空いた時間でお店番をすることができ、同時に物販やドリンクスタンドの出店が可能。ふらっと来られたお客様と談笑したり、自分の好きな本をおすすめしたりすることができます。

9月からは第2・4水曜 11:30～13:00「昼休みの教室」(飲食物持ち込み可)を開始。一人で食べるより、ちょっと誰かと食べたいなという時に利用可能。



大阪市阿倍野区松虫通3丁目3-11

- ・営業日はホームページ要確認
- ・個別相談は予約も可能
- ・2階は古本屋「ヴィスナー文庫」

入口の様子



ほんむすび
ホームページ



総合
リンク